

第1回「どぼく・けんちくフォトコンテスト」開催要領

道路、橋、トンネル、河川、ダム、下水処理場、建物など、暮らしの中にある「どぼく・けんちく」の風景や、それを支える人を捉えた写真を募集します。

主催

京都府建設業魅力向上プロジェクト推進プラットフォーム

部門

テーマ1：土木構造物・建築物がつくりだす風景

京都府内の道路、橋、トンネル、河川、ダム、下水処理場、建物や建設現場など、どぼく・けんちくの魅力が伝わる作品

テーマ2：人

測量や設計をする人、建設現場で働く人、清掃などボランティア活動をする人、災害復旧に当たる人など、京都府内でどぼく・けんちくに関わる人の輝いている様子を捉えた作品

作品規格

デジタルカメラ、スマートフォン、スチールカメラにて撮影したものをカラープリント4つ切りまたは、ワイド4つ切りにプリントして提出

※単写真に限る。組写真、額、パネル張りにしないこと。

応募資格

どなたでも応募できます。

応募点数

各テーマとも1人1点まで。

応募期間

2020年8月1日（土）～9月30日（水）当日消印有効

賞

最優秀賞 / 各1点（賞状・賞金3万円）

優秀賞 / 各2点（賞状・賞金2万円）

特別賞 / 各1点（賞状・賞金1万円）

入選 / 各10点（賞状・賞品5千円相当）

発表

2020年11月下旬に京都府建設業魅力向上プロジェクトホームページ

(<https://idc.disc.co.jp/kyotomiryokukojo/>) で公表します。

また、入賞者には直接通知します。

表彰

2020年11月下旬

京都府建設業魅力向上プロジェクトでは、建設従事者の高齢化や後継者不足など、地域の安心・安全を担う建設業の担い手確保や地域建設業の存続が大きな課題となる中、建設業のイメージアップや建設生産システム全体における生産性向上の推進により、建設業の担い手確保・育成を図るため、『京都府建設業魅力向上プロジェクト推進プラットフォーム』を立ち上げ、連携した取組みを進めています。

【京都府建設業魅力向上プラットフォーム】

京都府、(一社)京都府建設業協会、(一社)京都府測量設計業協会、(一社)京都府道路建設業協会、(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部、国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所・福知山河川国道事務所、国立高等専門学校機構舞鶴工業高等専門学校、京都市立京都工学院高等学校、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、向日市、京丹後市、木津川市、大山崎町、和束町、京丹波町、井手町、宇治田原町、伊根町、与謝野町

なお、本事業は、京都府が厚生労働省の「地域活性化雇用創出プロジェクト」の採択を受けた「京都の未来を拓く次世代産業人材活躍プロジェクト」の一環として取り組むものです。

京都府
建設業
魅力向上
プロジェクト